



第 67 回日本生殖医学会学術講演会・総会

スポンサーシップ募集要項

会期:2022 年 11 月 3 日(木)~4 日(金)

会場:パシフィコ横浜 会議センター

会長:久慈 直昭

(東京医科大学 産科婦人科学分野 教授)

ご挨拶

謹啓

時下、貴社におかれましては益々ご隆盛のこととお慶び申し上げます。日頃より格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

第 67 回日本生殖医学会学術講演会・総会の会長を務めさせていただきます、東京医科大学産科婦人科学分野の久慈直昭でございます。日程および会場は、2022 年 11 月 3 日(木)～4 日(金)に横浜のパシフィコ横浜会議センターで開催いたします。

来年 2022 年には体外受精を中心とする生殖補助医療の保険収載が予定されています。また 2020 年の生殖補助医療法成立により、これまではっきりしていなかった精子提供/卵子提供で生まれた家族の親子関係も明確に規定され、第三者の精子・卵子を使用する不妊治療についても患者さん・あるいは生まれた子どもに優しい医療を目指す方向が示されています。

一方でこの法律により、保険を負担する保険者と患者・医療者、あるいは第三者の精子・卵子を使用する不妊治療を見る一般の人々の考え方など、不妊治療と社会との関係はこれまで以上に密接なものとなってきます。

そこで今回の学術講演会はテーマを「生殖医療と社会」とさせていただきます。皆様とともに先端的な医療・基礎科学と、それをとりまく社会との関係における問題点を抽出し、解決策を考え、より良い未来を創っていく一助となればと考えております。

本講演会・総会には、全国より多数の医師および研究者などの専門家が集まり、最新の臨床例、研究成果の発表・討論を行い、その動向は社会的にも大きな意義を有しております、参加者の学会に対する期待も誠に大きいものと確信しております。

つきましては、最新技術や機材の紹介・情報交換を目的として、共催セミナー、企業展示、広告を広く募集させていただきます。

我が国で初めて近代世界に開かれた港、横浜のパシフィコ横浜会議センターを会場とし、より充実した内容の学術講演会・総会とするべく、関係者一同鋭意準備中であります。

本来ならば参上し、拝眉の上お願いすべきことではございますが、本書面を借りてご高配とご援助の程、衷心よりお願い申し上げます。

謹白

2021 年 12 月

第 67 回日本生殖医学会学術講演会・総会
会長 久慈直昭
(東京医科大学 産科婦人科学分野 教授)



I 学会概要

1. 学会名

第 67 回日本生殖医学会学術講演会・総会

2. 会長

久慈 直昭

(東京医科大学 産科婦人科学分野 教授)

3. 会 期

2022 年 11 月 3 日(木)～4 日(金)

4. 会 場

パシフィコ横浜 会議センター

〒220-0012

神奈川県横浜市西区みなとみらい 1-1-1

TEL 045-221-2155(総合案内)

5. 規模

参加者数 約 2,500 名(予定)

6. 本部事務局(主催校)

東京医科大学 産科婦人科学分野

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-7-1

7. 運営事務局

第 67 回日本生殖医学会学術講演会・総会 運営事務局

株式会社コングレ

〒103-8276 東京都中央区日本橋 3-10-5 オンワードパークビルディング

TEL:03-3510-3701 FAX:03-3510-3702 E-mail:jsrm67@congre.co.jp

8. 学術講演会ホームページ

<http://www.congre.co.jp/jsrm67>

第67回日本生殖医学会学術講演会・総会
収支予算書
【パシフィコ横浜】

●収入の部

項目	金額	個数	合計
I 自己資金			33,000,000
1 参加費			
会員・非会員（当日）	15,000	2,200名	33,000,000
2 共催セミナー			30,030,000
(1) モーニングセミナー	1,100,000	2社	2,200,000
(2) ランチセミナーA	1,980,000	2社	3,960,000
(3) ランチセミナーB	1,815,000	6社	10,890,000
(4) ランチセミナーC	1,650,000	6社	9,900,000
(5) 共催シンポジウム	880,000	1社	880,000
(6) スポンサーードシンポジウム	2,200,000	1社	2,200,000
3 展示出展料			14,432,000
(1) 基礎小間	220,000	65小間	14,300,000
(2) 書籍展示販売出展料	11,000	12本	132,000
4 広告			2,244,000
(1) WEBサイトバナー	132,000	6社	792,000
(2) アプリバナー	132,000	6社	792,000
(3) ネームストラップ	330,000	2社	660,000
II 寄付金			3,000,000
(1) 日本製薬団体連合会	2,500,000	1式	2,500,000
(2) その他	500,000	1式	500,000
合 計			¥82,706,000

●支出の部

項目	金額	個数	合計
I 事前準備費			8,234,100
1 事務局費	2,879,600	1式	2,879,600
2 議題処理・宿泊管理費	785,000	1式	785,000
3 抄録集関係費	200,000	1式	200,000
4 ホームページ関係費	400,000	1式	400,000
5 制作物関係費	571,500	1式	571,500
6 郵送・発送業務費	172,000	1式	172,000
7 抄録検索アプリ制作費	2,526,000	1式	2,526,000
8 事前参加登録システム	700,000	1式	700,000
II 当日運営費			63,619,880
1 会場費	20,269,260	1式	20,269,260
2 会場付帯設備費	4,053,852	1式	4,053,852
3 学会講演機材	10,879,250	1式	10,879,250
4 施工・看板関係費	10,988,000	1式	10,988,000
5 運営人件費	5,831,500	1式	5,831,500
6 運営諸経費	1,217,600	1式	1,217,600
7 備品等	1,564,000	1式	1,564,000
8 招請費	1,954,418	1式	1,954,418
9 懇親会・会長招宴費	6,650,000	1式	6,650,000
10 飲食費	212,000	1式	212,000
III 事後処理費			802,800
事後処理費	802,800	1式	802,800
IV その他			2,495,827
企画進行管理費	2,495,827	1式	2,495,827
合 計			75,152,607
予 備 費			7,553,393
総 計			¥82,706,000

単価は、消費税 10%を含みます。

Ⅲ 募集概要

1. 共催セミナー

募集セッション	共催費(税込)	募集枠数	席数(予定)
ランチョンセミナーA	¥1,980,000.-	2 枠	990 席
ランチョンセミナーB	¥1,815,000.-	6 枠	410 席～310 席
ランチョンセミナーC	¥1,650,000.-	6 枠	160 席～120 席
モーニングセミナー	¥1,100,000.-	2 枠	310 席
スポンサードシンポジウム	¥2,200,000.-	1 枠	410 席～310 席
共催シンポジウム	¥880,000.-	1 枠	990 席

【共催金内訳】

※共催金に含まれる主な項目

- ・会場費・会場付帯設備費(控室含む、イス・テーブル・演台等)
- ・基本機材費(スクリーン、プロジェクター、レーザーポインター等)
- ・PC オペレーター1 名

※共催金に含まれない主な項目

- ・参加者配布用お弁当代(ランチョン・モーニングセミナーのみ)
- ・座長および演者にかかる諸経費(宿泊費・交通費・謝金等)
- ・基本仕様以外の追加機材費
- ・運営人件費(アナウンス、進行係、照明係等)
- ・演者、座長用控室ケータリング
- ・ポスター、チラシ等印刷制作物

【注意事項】

※ランチョン・モーニングセミナーの演者、座長、テーマにつきましては、貴社にお任せいたしますが、事前に運営事務局に内容をご連絡ください。また、開催枠決定の通知までは座長・演者への連絡は控えていただきますようお願いいたします。なお、内容については、一部調整をお願いすることもございますので、あらかじめご了承ください。

※スポンサードシンポジウムは、企画の段階から入っていただき、できるだけ企業様のご意向を反映できるようにいたしますが、テーマ・座長・演者の最終決定は、主催にて決定させていただきます。また、本セミナーは、参加者への飲食の提供はございません。

※共催シンポジウムの企画は主催で行います。貴社の企業イメージや事業内容に合致したシンポジウムへの冠付けをご検討ください。プログラムに共催として企業名を表記いたします。また、本セミナーは、参加者への飲食の提供はございません。

※お申し込み時に内容未定の場合は申込フォームの該当箇所を空欄としてください。

※日程や会場につきましては、できる限りご希望に添えるようにいたしますが、やむを得ない場合は、主催にご一任いただきますよう、お願いいたします。

【ご請求について】

締切後、運営事務局より共催費の請求書を送付いたします。お申し込み後のキャンセル、ご入金後の返金はいたしかねます。予めご了承ください。

また、参加者用飲食、控室経費、追加機材等のオプションにつきましては、会期後に請求書を送付いたします。

※共催セミナーについての詳細、基本仕様以外のオプション備品は、別途「共催セミナーのご案内」にて後日改めてご案内いたします(2022年9月下旬予定)。

【天災等、不可抗力による中止などについて】

天災(地震、津波、火災、その他、またそれに伴う交通機関の遅延や停止、付随する災害など)やその他不可抗力の原因によりやむを得ず会期を変更、または開催を中止することがあります。

その際は速やかにメールもしくはお電話、ホームページ掲載等にてご連絡いたします。

また、会期を変更もしくは開催中止の場合は、お申込み費用の払い戻しについては、日本生殖学会本部の決定に基づき対応させていただきますので、ご了承ください。

2. 機器展示・書籍展示

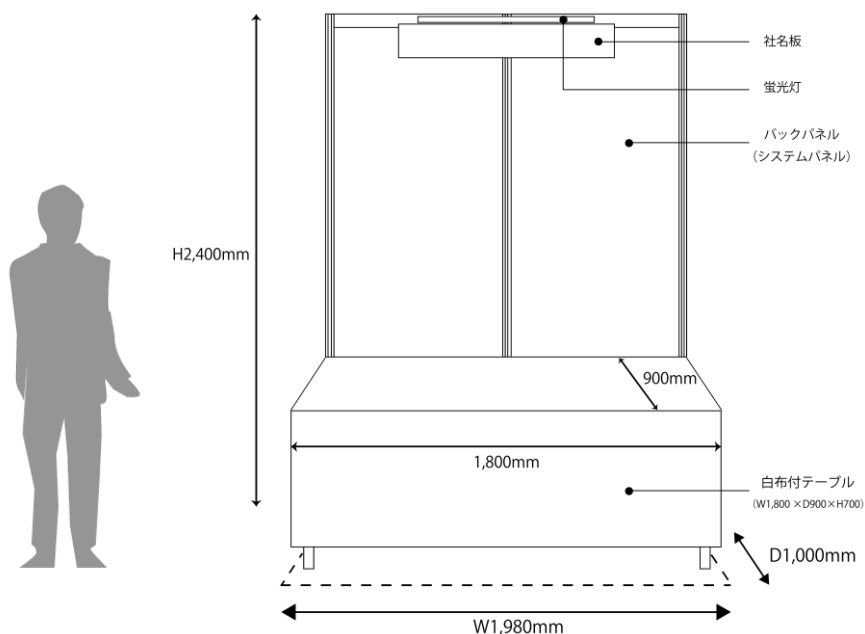
募集展示小間数 基礎小間 65 小間（予定）

展示会場 パシフィコ横浜 会議センター 301～304

※申込み状況により会場変更の可能性がございます。予めご了承ください。

基礎小間（1小間） ¥220,000.-（税込）

※基礎小間仕様



※基礎小間に含まれるもの(基本仕様)

- ・バックパネル(W1980×H2400)
- ・展示台(W1800×H700×D900 天板白クロス、腰布)
- ・社名板(W900×H200)
統一書体(ゴシック体)にて表記
白ベース、黒文字
- ・照明(蛍光灯 FL40W×1灯)

※6小間以上のお申込みの場合は、スペース渡しといたします。

※スペース小間をご希望の場合は、小間数でお申込みください。

※出展申込み小間数は1小間を単位として、小間数に制限は設けません。

※隣接ブースとの仕切りはありません。

※仕様は予定であり、予告なく変更する場合がございます。

書籍展示 ¥11,000／机 1 本(税込)

机一本あたりのサイズ W1800×D600

場所 パシフィコ横浜 会議センター 3 階ホワイエ

※会場のスペースの関係で、希望の本数をお受けできない場合がございますので、予めご了承ください。

※展示場所につきましては、主催にご一任いただきますよう、お願いいたします。

特記事項

【小間の割り当て】

出展申込み締め切り後、出展物の種類・形状・重量・小間数等を考慮のうえ、出展者に通知いたします。

【電力について】

電力(100V)ご使用の場合、電源仮設 2 次配線工事費は出展者の負担になります。

また、コンセント設置ご希望の場合は、別途お申込みが必要です(有料)。

※200V をご使用の場合は、別途特設となり割高になりますので、ご了承ください。

【出品物の管理】

出展物の管理は出展者が責任を持つものとし、展示期間中の出展物の盗難、紛失、火災、損傷等不可抗力による出展物の損害に対して、補償等の責任は一切負いませんので、ご了承ください。

【搬入、搬出日時(予定)】

搬入：2022 年 11 月 2 日(水)

搬出：2022 年 11 月 4 日(金) 午後 ※プログラム終了後

【未承認医療用具の展示】

未承認医療用具等を出展する場合は、厚生労働省に必要書類を提出してください。その際に添付する主催者からの出展要請書は、開催 3 週間前までに必要事項をご記入のうえ、運営事務局にご提出いただければ、内容確認ののち押印のうえ、返送いたします。

【その他、注意事項】

展示会場についての詳細(小間割や搬出入経路等)、基礎仕様以外のオプション備品の発注等の詳細については、別途「出展者へのご案内」にて後日改めてご案内いたします(2021 年 9 月中旬予定)。

【ご請求について】

お申込み後、請求書を発行いたしますので、請求書記載の口座にお振込みください。
お申し込み後のキャンセル、ご入金後の返金はいたしかねます。予めご了承ください。

【天災等、不可抗力による中止などについて】

天災(地震、津波、火災、その他、またそれに伴う交通機関の遅延や停止、付随する災害など)やその他不可抗力の原因によりやむを得ず会期を変更、または開催を中止することがあります。その際は速やかにメールもしくはお電話、ホームページ掲載等にてご連絡いたします。また、会期を変更もしくは開催中止の場合は、お申込み費用の払い戻しについては、日本生殖医学会本部の決定に基づき対応させていただきますので、ご了承ください。

3. Web バナー掲載

掲載期間：データ拝受から 2022 年 12 月末日まで(予定)

掲載料：132,000 円(税込)

募集件数：6 社募集予定(申込順に掲載いたします。申込み多数の場合は、枠を増やす可能性があります。)

掲載箇所：総会ホームページ内、ページの下部に配置(製品名、製品ロゴ不可)
第 67 回日本生殖医学会学術講演会・総会 <http://www.congre.co.jp/jsrm67>

WEB バナー仕様(予定)：サイズ 左右 240pixel×縦 75pixel、100KB 以内
形式 GIF 形式 もしくは、JPEG 形式。アニメーション GIF、FLASH。
リンク先 Website の URL をお知らせください。

ご請求について：お申込み後、請求書を発行いたしますので、請求書記載の口座にお振込みください。
お申し込み後のキャンセル、ご入金後の返金はいたしかねます。予めご了承ください。

4. アプリバナー広告

掲載期間：データ拝受から 2022 年 12 月末日まで(予定)

掲載料：132,000 円(税込)

募集件数：6 社募集予定(申込順に掲載いたします。)

掲載箇所：第 67 回日本生殖医学会学術講演会・総会 公式アプリ

広告仕様(予定)：バナー広告データは貴社でご準備下さい。
その際、以下の仕様を満たすようにご留意下さい。
データ形式 GIF 形式 もしくは、JPEG 形式。

サイズ iPad 縦 縦 280 pixel ×横 1516 pixel
iPad 横 縦 280 pixel ×横 1005 pixel
iPhone 縦 233 pixel ×横 1203 pixel
Android 縦 120 pixel ×横 700 pixel

アプリ配布対象： 第 67 回日本生殖医学会学術講演会・総会参加者

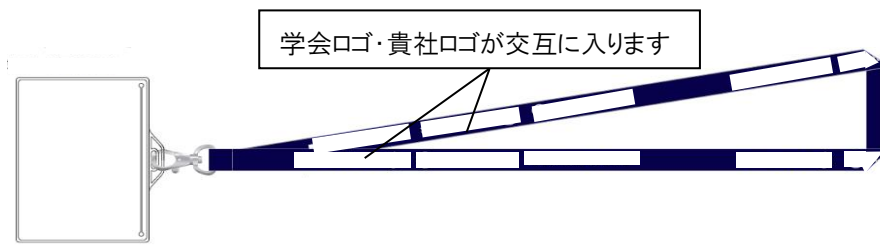
ご請求について： お申込み後、請求書を発行いたしますので、請求書記載の口座にお振込みください。
お申し込み後のキャンセル、ご入金後の返金はいたしかねます。予めご了承ください。

5. ネームストラップ広告

掲載料： 330,000 円(税込)

貴社ロゴをご提供いただき、学会ロゴと交互に掲載したものを 3,000 個(予定)作成

募集件数： 2 社



広告原稿： 原稿はデータのみ受け付けます。ai データおよび確認用の JPG または PNG
データをご提供ください。詳細はお申込み時にご説明いたします。

申込締切日： 2022 年 7 月 28 日(木)

原稿締切日： 2022 年 8 月 18 日(木) ※運営事務局宛にお送りください。

ご請求について： お申込み後、請求書を発行いたしますので、請求書記載の口座にお振込みください。
お申し込み後のキャンセル、ご入金後の返金はいたしかねます。予めご了承ください。

6. コングレスバッグ協賛

協賛方法：紙袋等現物ご提供： 3,000 個(計 2 社)

募集件数：2 社 (予定)

納品：2022 年 11 月 2 日(水)午後着(予定)、パシフィコ横浜会議センター 運営事務局宛
(詳細はお申込み後ご案内予定)

注意事項

※お申込み時にご提供いただくコンgresバッグの写真を添付ください。

※お申し込み後、数量については調整させていただきます。

Ⅲ 申込み要領

1. お申込み方法、お申込み先

下記、オンライン上の協賛申込フォームにてお申込みください。

【協賛申込フォーム URL】

共催セミナー

https://www.entry-sys.net/jsrm67/user/7_4/input.php

機器展示・書籍展示

https://www.entry-sys.net/jsrm67/user/7_5/input.php

Web バナー、アプリバナー広告

https://www.entry-sys.net/jsrm67/user/7_7/input.php

ネームストラップ広告

https://www.entry-sys.net/jsrm67/user/7_6/input.php

コンgresバッグ

https://www.entry-sys.net/jsrm67/user/7_8/input.php

2. 申込締切一覧

募集内容	申込締切
共催セミナー	2022年5月19日(木)
機器展示・書籍展示	2022年8月12日(金)
Web バナー、アプリバナー掲載	2022年10月6日(木)
ネームストラップ広告	2022年7月28日(木)
コンgresバッグ協賛	2022年8月18日(木)

3. ご入金について

請求書到着後に下記の口座にお振込みください。

尚、手数料は貴社にてご負担くださいますようお願いいたします。

銀行名 / 三菱UFJ銀行 麹町支店

口座番号 / 普通 0161780

口座名義 / 一般社団法人 日本生殖医学会 第67回学術講演会

イッパンジャダンホウジン ニホンセイシヨクイガツカイ ダイロクジュウナナカイガクジュツコウエンカイ

4. 「企業活動と医療機関等との関係の透明性に関する指針」(透明性ガイドライン)について
本会は、日本製薬工業協会、日本医療器産業連合会等の団体が定める「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」をはじめとする関係諸規範およびその精神に従い、医療機関との関係の透明性に関する企業方針を理解し、本会への拠出金額等の情報公開に同意します。
なお、別途同意書への押印・サインは控えさせていただきますので、ご了承ください。
5. 契約の成立
主催者は申込を受領後、審査のうえ、主催者の承認日をもって契約が成立するものとします。主催者は審査において共催の内容が本会の趣旨に適さないと判断した場合、共催をお断わりすることがあります。この場合、申込者に生ずる損害について主催者は一切の責任を負わないものとします。
申込者は、契約の成立により、本趣意書を遵守する義務が発生します。